

2021 千葉県いすみ市の築50年平屋木造住宅をなおしながら住む



田んぼがひろがる海近の木造平屋の家

まずは掃除からだ



とちゅうで花見



とりあえずぶち抜きます

田んぼのなかなので下水は敷地内の浸透枿です

浸透枿が浸透しないという現実におののいています

気をとりなおして天井こわし



おっと いい梁入ってました
これは天井上げて見せる梁にしましょう



そして雑草の伸びかたにおののく

だがこんなのはまだ序の口だった

4 月末からの緊急事態宣言がまだあけないなかひと月近く自粛で千葉にはいかなかった。5 月下旬の夜、お隣の奥さんからうちの妻に電話があった。「どうしたの？ 庭すごいことになってるよ」

一面に胸の高さまで茂った雑草をまえに「すごいねー」と妻とかわす言葉に力はいっていなかった。お隣に借りた刈払い機のエンジン音をひびかせて夕方まで一心不乱に雑草を刈りまくった。人は差し迫った切迫感のなかでは何よりもまずその状況に対処することしか考えられないものだ。夕方 なかば放心状態の中 ああ写真を撮っておけばよかった とぼんやり考えながらビールをごくごく飲んだ。

というわけで、自由に茂った雑草の写真はありませんがすぐにマイ刈払い機を買いにコメリに行ったのです。

少しずつではありますが内部の解体は進んでおります



和小屋って感じがでますな



南側の部屋は窓下の壁を抜いて明かりを入れました



玄関ドアはチリチリになった塗装を剥がすと銅板が出てきました
ワイヤーでケレンしてサンボールで洗ってこれから下地づくりです

2月末に購入してから4ヵ月 千葉と東京を行き来しながら少しずつすすんでおります